

すこやか 11 月号

第 194 号
月号

SANDA CITY HOSPITAL PRESS SUKOYAKA

特集
FEATURE

動脈硬化と狭心症の 症状・診断について



循環器内科 医長
安田 知行

日本内科学会認定総合内科専門医
日本循環器学会認定循環器専門医
日本動脈硬化学会動脈硬化専門医

狭心症とは、心臓に血液を送る冠動脈が狭くなることで起こる病気で、大きく分けて労作性狭心症と冠攣縮性狭心症があります。労作性狭心症は、高血圧、脂質異常症^{※1}、糖尿病、喫煙、遺伝的要因など複数の原因により、冠動脈の動脈硬化^{※2}が進行し(図1)、血管が狭くなることで起こります。特に動作時に症状が出現しやすく、階段を昇った時、早歩きや走った際などに症状が出現し、安静にすると症状が改善することが特徴です。冠攣縮性狭心症は、安静時、特に朝方に締め付けるような胸痛で発症することが特徴で、もともとは狭くない血管が急に狭くなってしま病気で(図2)、ニトログリセリンが良く効きます。

当院の初診外来には「胸痛」を訴える患者さんが多く来院されます。狭心症の確定診断は入院しての心臓カテーテル検査が必要ですが、できるだけ他の方法で診断を絞ります。主たる方法が問診です。まず、上述の労作性、冠攣縮性狭心症の鑑別のために、発作時に何をしていたか、安静時か運動時かを伺います。次に発作時

間、頻度を伺います。重症の狭心症ほど、発作時間は長く、頻回に発作が起こります。発作時の症状には再現性が重要で、同じことをして同じように発作が起こる、あるいはより軽い運動でも発作が起こるようになってきた場合は要注意で、冠動脈がどんどん狭くなっていき、心筋梗塞^{※3}の一步手前である場合もあります。一方、胸痛が年に数回起こる患者さんでは重症の疾患が見つかるケースは稀です。朝方、安静時に症状があれば冠攣縮性狭心症を疑います。

ただ、胸痛が弱くてもご高齢や糖尿病の患者さんの場合は重症の冠動脈疾患が見つかる場合もありますので、気になる症状がある方は当院循環器内科へお越しください。

- ※1 脂質異常症：血液中のコレステロールや中性脂肪が基準よりも多い状態(一般的には血液がドロドロの状態)
- ※2 動脈硬化：動脈の内側にコレステロールなどの脂肪(アテローム)がたまり、血管が狭くなること
- ※3 心筋梗塞：心臓に血液を送る冠動脈が狭くなり血流が悪くなることで、心筋が虚血状態になり壊死した状態

図1 動脈硬化

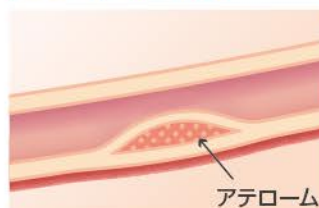
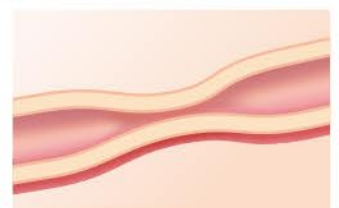


図2 冠攣縮



Report

BLS 講習会を開催しました

目の前で突然に人が倒れたら…、反応のない人を偶然見かけたら…、あなたはどうしますか？ BLS は、Basic Life Support (一次救命処置) の略称で、上記のような状況の人に対して、その場に居合わせた人が行う応急手当のことです。急変から AED (自動体外式除細動器) などによる電気ショックまでの時間が 1 分経過するごとに救命率は 7～10%下がりますが、それまでに質の高い CPR (胸骨圧迫と人工呼吸) を行うと 3～4%にとどまることが分かっています。

当院では、院内の職員を対象とする「BLS 講習会」を年 4 回開催し、CPR や AED の使用方法などを DVD 視聴やシミュレーターを用いた実習で学んでいます。8 人の受講者と 14 人のインストラクター (心肺蘇生普及委員) が参加した 8 月 16 日の講習会では、「胸骨圧迫は、少なくとも 5cm 以上の深さで強く押し、1 分間あたり 100 回以上 120 回以下のテンポで、絶え間なく行います。」など、具体的で明確に説明が行われ、参加者は学んだことを行動に移すことを意識しながら訓練に取り組みました。



講習会の様子



BVM (バックバルブマスク) を用いた人工呼吸

インフルエンザについて

感染管理チーム 若山 克則 医長

インフルエンザはインフルエンザウイルスに感染しておこる病気で、38 度以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛やその他の風邪の症状が急激に現れます。日本では例年 12 月から 3 月頃に流行します。

インフルエンザはどうやって感染するのですか？

インフルエンザの感染経路は飛沫感染と接触感染の 2 つです。飛沫感染はくしゃみや咳でウイルスが放出され、別の人が口や鼻から吸い込んで感染するものです。接触感染は感染者がウイルスのついた手で周りの物に触れて、それを別の人が触ることによりウイルスが付着。ご飯を食べる時などに口や鼻からウイルスが体に入り感染するものです。これらの感染経路を考えると、マスクなどの咳エチケットや手洗い、うがい感染予防に重要です。

インフルエンザにかからないためにはどうすればいいですか？

一般的な対策としては、手洗い、適度な湿度の保持、十分な休養と栄養摂取、人混みへの外出を控える、などがあります。また、インフルエンザワクチンの接種も効果的です。ワクチンにより感染後に発病する可能性を減らすことができ、発病した場合にも重症化を防ぐことができます (100%ではありません)。ワクチンの効果が出るまでに 2 週間程度かかりますので流行する前にワクチン接種を済ませてください。



INFORMATION

救急外来の受診についてのお願い

救急医療は、大切な命を救うために不可欠なものです。当院では、事故などによるケガや急に体調が悪化した患者（いわゆる救急患者）さんを受け入れるために、救急外来を夜間と休日に開いています。救急外来受診については、以下の内容についてご理解とご協力をお願いします。

POINT

1 地域医療での役割分担と現状

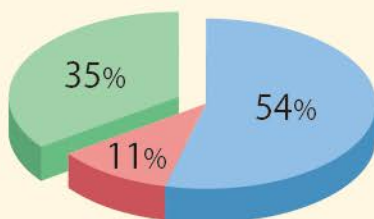
当院の救急医療は、地域の医療機関（診療所・病院）と連携・役割分担を図りながら、手術・検査や緊急入院を必要とする比較的症状の重い患者さんを主に診療（2次救急）しています。しかし、現状は手術や入院の必要のない比較的軽症の患者さんへの対応（1次救急）が50%を占めている状況で、本来診療すべき重症患者さんへの対応に苦慮しています。医療従事者のマンパワーには限りがあり、無制限に患者さんを受け入れることは困難ですが、一方で、平成27年度の時間外受付患者数は5,086人、土日祝日の1日の患者数は平均約24人となっており、大変混雑している状況です。救急車による当院への搬送を見ると、平成27年度の件数は2,394件で、このうち時間外が1,600件（67%）と非常に多くの患者さんの救急診療にあたっています（下記図中央）。また、2,394件のうち、1,367件（57%）は入院を必要としない比較的軽症のケースでした（下記図右）。

POINT

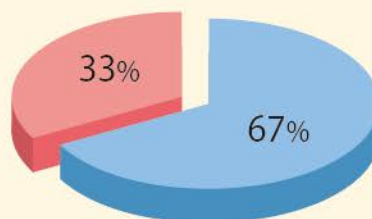
2 日頃からの健康管理

手術や緊急入院を必要とする患者さんをスムーズに受け入れることができるように、皆さんには日頃からかかりつけ医を持ち、健康を管理し、早め早めの受診や気軽に相談のできる関係を作っていただくようお願いいたします。また、救急医療は限られたスタッフで運営されていますので、通常の診療時間内の方が検査などを含めて診療体制が整っています。

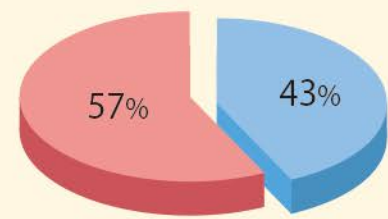
ただし、普段とは明らかに様子が違う時、例えば①意識がない。またはもうろうとしている。②呼吸や脈が不規則または停止している。③多量の出血がある。④けいれんやひきつけが治まらない。⑤激しい頭痛・胸痛・腹痛などの痛みがある。などの場合は、迷わず救急車を呼んでください。

三田市消防搬送件数の内訳
(市民病院、市内、市外)

■市民病院 1,891件
■市内(市民病院外) 374件
■市外 1,244件

救急搬送件数の内訳
(時間外、時間内)

■時間外 1,600件
■時間内 794件

救急搬送件数の内訳
(搬送後入院、搬送後外来受診)

■入院患者数 1,027件
■外来患者数 1,367件

データはいずれも平成27年度

地域医療連携室室長（副院長） 松田 祐一
 メディカルソーシャルワーカー 澤 佳志彦

地域医療連携室は、医療機関同士がその役割を分担し、互いに連携を取り合い、切れ目のない医療を患者さんに提供していくことを目的としています。今後も、患者さんが住みなれた地域の中で安心して生活できるように、医療機関のみならず訪問看護、ケアマネジャーなど医療福祉関係機関とも連携し、地域全体で患者さんを支えるシステム（地域包括ケアシステム）の構築に参画していきます。

地域医療連携室では、「紹介窓口」と「退院支援・相談支援」の2つの部門を設けています。「紹介窓口」部門では、近隣医療機関からのご紹介患者さんの受付窓口として受診支援を行っています。「退院支援・相談支援」部門では、ソーシャルワーカーと専任の看護師が、患者さんやご家族からの医療相談に応じ、安心して療養生活を過ごしていただけるように支援を行っています。2つの部門の主な業務内容は以下のとおりです。

地域医療連携室の業務内容

紹介窓口部門

- ◆ 地域医療機関（診療所・クリニック）などからの紹介患者さんの診察・検査の予約受付
- ◆ 地域医療機関との連絡調整
- ◆ ご紹介いただいた紹介元医療機関へ、患者さんの経過及び結果報告の管理
- ◆ 他医療機関への診療・検査予約申し込み（逆紹介）
- ◆ 「かかりつけ医」の紹介
- ◆ セカンドオピニオン窓口
- ◆ 医療機関向け勉強会、セミナーの開催
- ◆ 広報活動



退院支援・相談支援部門

- ◆ **転院先に関する相談**：療養やリハビリ、緩和ケアが可能な病院や介護施設などと連携し、患者さんやそのご家族が適切な転院先を決定できるようお手伝いします。
- ◆ **在宅療養に関する相談**：退院後の看護や介護など、自宅への退院を控えてご心配なことがある場合、ご利用可能な医療福祉サービスの調整を図ります。
- ◆ **各種福祉制度に関する相談**：介護や障害福祉制度についての相談、療養に関わる生活費相談などに応じて、ご利用可能な医療福祉制度の調整を図ります。
- ◆ **地域の医療機関、保健・福祉の各機関との研修会や連携会議の開催**



医師からのメッセージ

日々の診療に励む医師から、「すこやか」読者の皆さんへのメッセージをお届けします。



いりだに けいすけ
入谷 啓介

- 診療科_耳鼻いんこう科
- 専門分野_鼻疾患、頭頸部腫瘍、耳鼻咽喉科全般
- 資格_日本耳鼻咽喉科学会専門医

message

耳鼻咽喉科は聴覚、嗅覚、味覚、発声、嚥下（食事）などを司る臓器が集約された、人間の生活の質(Quality of Life)とは切り離せない分野です。精密かつ極力負担の少ない診療によって、皆様がよりよい生活を送る手助けになる医療を心がけています。



おおつば いずる
大坪 出

- 診療科_消化器外科
- 専門分野_消化器外科
- 資格_日本外科学会専門医、日本消化器外科学会専門医、消化器がん外科治療認定医、日本がん治療認定医機構認定医、医学博士

message

日本人の死因は圧倒的に悪性新生物によるものが多く、その半数が我々の扱う消化器癌です。消化器内科と連携を図り、消化器癌治療に取り組んでいます。また腹腔鏡の進歩に伴い、腹腔鏡手術が可能な疾患が増加しています。当科でも積極的に取り組んでいますので、ご相談ください。

動脈硬化検査 (ABI 検査)

足にも起こる動脈硬化

臨床検査科
米田 桂子

足の冷えやしびれ、痛みなどの症状はありませんか？

これらの症状は、足の血の流れが悪くなっていることが原因かもしれません。

ABI 検査では、両腕と両足の血圧を同時に測ることで、足の血の流れを簡単に調べることができます。

足の血管にも動脈硬化は起こりえます。血管壁にコレステロールなどの脂質が沈着し、血管が狭くなったり、詰まってしまう（閉塞）のです。

その動脈硬化の程度を数値で表したのが、ABIで、以下のような式で求めます。

$$ABI = (\text{足の血圧}) / (\text{腕の血圧})$$

測定値からは、下記の表のとおり、血管の状況がわかります。検査時間は約 10 分程度で、体への負担もなく、外来で気軽に受けていただくことができます。

基準値

0.9 < ABI < 1.3	正常
ABI ≤ 0.9	動脈閉塞の疑いがある
ABI ≤ 0.8	動脈閉塞の可能性が高い
ABI ≥ 1.3	動脈が石灰化している*



*長く糖尿病を患われている方や透析患者さんは、カルシウムなどが沈着し、血管が石灰化している為、血圧が高めになります。

近隣医療機関のご紹介

市民病院は地域医療連携を推進します。かかりつけ医を持ちましょう!



きしもと泌尿器科クリニック 〈岸本 涼 院長〉

三田駅前が開業して20余年、三田地域医療の一翼を担ってきました日根野医院ですが、院長の交代に際し平成28年9月1日に名称を「きしもと泌尿器科クリニック」へ改称いたしました。新院長には、三田市民病院に泌尿器科医長として勤務しておりました泌尿器科専門医、岸本 涼が就任いたしました。なお、岸本は引き続き非常勤医師として、市民病院の外来、手術等に携わっております。

昨年来最新の医療機器を順次導入、時代にあった医療の提供を心がけております。今後とも病診連携のパートナーとして、また非常勤医師として三田市民病院と密接な関係を保ちつつ、三田地域の泌尿器科医療に尽くして参ります。排尿などでお困りの際はお気軽にご受診ください。



平成28年9月1日
日根野医院は「きしもと泌尿器科クリニック」へ改称いたしました

〒669-1528 三田市駅前町8-4 三田サウスⅢ2F
電話 079-564-2002
HP: <http://hineno-clinic.com/>
診察科目: 泌尿器科
休診日: 木曜・日曜・祝日、土曜日の午後

診察時間: 午前 9時30分～12時30分
午後 5時～7時

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	×	○	○
午後	○	○	○	×	○	×

浅井眼科医院 〈浅井 利通 院長〉

早いもので、眼科医になって34年、平成6年に三田市民病院を辞し、ウッディタウンで開業して22年になります。この間眼科は飛躍的な進歩を遂げましたが、その中で有難いことに大変多くの患者さんを診させて頂きました。感覚情報の90%近くは、目から入る情報だと言われています。それだけに目はとても大切で、目が見えなくなるというのは、患者さんにとって、とてもつらいことですし、逆に「先生とても良く見えるようになりました」と言われる患者さんの喜びは、眼科医として最も嬉しいことです。

当院では、常に最新の眼科医療を研鑽し、三田市民病院、神戸大学病院、大阪大学病院などと十分連携をとって、患者さんに最も適した眼科医療を届けられるよう努力しています。今後とも地域に寄り添い、患者さんの目の健康を守っていきたくと考えております。目に関してのお困り事がありましたら、何なりとご相談ください。



〒669-1322 三田市すずかけ台2-3-1
えるむプラザ3F
電話 079-565-3377
診察科目: 眼科
休診日: 木曜・日曜・祝日、土曜日の午後

診察時間: 午前 9時15分～12時30分
午後 3時～6時

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	×	○	○
午後	○	○	○	×	○	×

編集後記 今年はたくさんの台風が日本に上陸しました。ちなみに台風は日本の基準で決められた熱帯低気圧のひとつ。太平洋や大西洋上で発生するものをハリケーン、インド洋や南太平洋で発生するものをサイクロンと呼ぶそうです。寒くなってきましたので、うがい、手洗い、マスク着用などで健康には十分に注意しましょう。

すこやか(第194号)
平成28年11月発行

【編集・発行】
三田市民病院
学術広報推進委員会

 **三田市民病院**

〒669-1321 三田市けやき台3丁目1番地1
TEL.079-565-8000 (代表)
<http://www.hospital.sanda.hyogo.jp/>